

(19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(43) 国際公開日  
2008年7月3日 (03.07.2008)

PCT

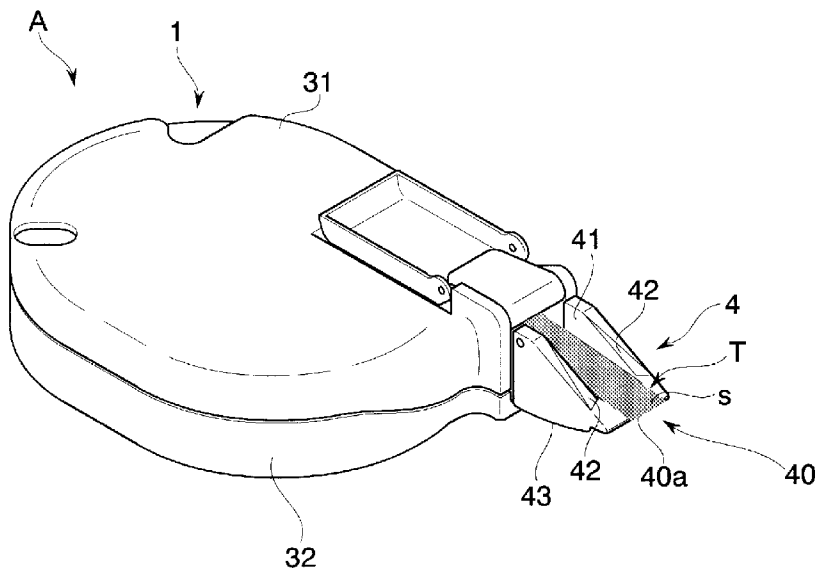
(10) 国際公開番号  
WO 2008/078534 A1

- (51) 国際特許分類:  
B43L 19/00 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2007/073753
- (22) 国際出願日: 2007年12月10日 (10.12.2007)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:  
特願 2006-351494  
2006年12月27日 (27.12.2006) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): コクヨ株式会社 (KOKUYO CO., LTD.) [JP/JP]; 〒5378686 大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号 Osaka (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてののみ): 松下 欣也 (MAT-SUSHITA, Kinya) [JP/JP]; 〒5370013 大阪府大阪市東成区大今里南6丁目1番1号 コクヨ S & T 株式会社内 Osaka (JP).
- (74) 代理人: 赤澤 一博 (AKAZAWA, Kazuhiro); 〒6048161 京都府京都市中京区烏丸通六角上ル 饅頭屋町 6 1 7 六角ビル 6 F Kyoto (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ,

[続葉有]

(54) Title: TRANSFER TOOL

(54) 発明の名称: 転写具



(57) Abstract: A transfer tool (A) comprises a transfer tool main body (1) for containing a revision tape (T) having, on the surface side of a tape (t), a revision agent (s) which can be transferred to a transfer object such as paper (P); a head main body (40) constituting a transfer end (40a) for exposing the tape (t) contained in the transfer tool main body (1) and transferring the revision agent (s) to the tape (t); a guide wall (41) standing vertically from the head main body (40) and regulating movement of the revision tape (T) in the width direction from the transfer tool main body (1) to the transfer end (40a); and a transfer head (4) having an inclining guide surface (42) continuous to the head main body (40) and the guide wall (41) and guiding the revision tape (T) in the width direction over the guide wall (41).

(57) 要約: 紙Pなどの転写対象物に転写し得る転写物たる修正剤sをテープtの表面側に設けた修正テープTを収容する転写具本体1と、当該転写具本体1に収容されたテープtを表出させ修正剤sをテープtに転写し得る転写端40aを構成するへ

[続葉有]



WO 2008/078534 A1



OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MT, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY,

添付公開書類:  
— 国際調査報告書

---

ッド本体 40、そしてこのヘッド本体 40 から垂直に起立し転写具本体 1 から転写端 40 a に至るまでの修正テープ T の幅方向の移動を規制し得るガイド壁 41、及びヘッド本体 40 並びにガイド壁 41 に連続し修正テープ T を当該ガイド壁 41 を越えて幅方向に案内し得る傾斜案内面 42 を有する転写ヘッド 4 とを少なくとも具備する転写具 A である。

## 明 細 書

### 転写具

### 技術分野

[0001] 本発明は、修正剤や糊などの転写物を紙などの転写対象物に転写する転写具に関するものである。

### 背景技術

[0002] 従来、例えば粘着剤や修正剤などの転写物を付着させた転写テープを巻回した状態で筐体内に内蔵し、転写ヘッドの位置で転写物を露出させ、その露出した部分を紙などの転写対象物に接した状態で、転写ヘッドを移動させることによって、転写物を好適に転写対象物へと転写し得る転写具が多数開発されている。

[0003] これらのものは、転写具を、筐体から露出させた転写テープが延びる方向に沿って筐体を移動させることにより、転写物を真っ直ぐに転写対象物へと転写し得るものとなっている。また、転写テープを転写させる転写ヘッドの転写端に至るまでの領域にテープを案内するガイド手段を設けない構成としたり、ガイド手段を傾斜させたり湾曲させたりすることにより、転写時にテープの幅方向への移動を許容し得る転写具もまた考案されている(例えば、特許文献1参照)。

特許文献1:特開2004-174871号公報

### 発明の開示

### 発明が解決しようとする課題

[0004] しかしながら、正確に所定方向に直線状に転写しようとしても、実際には使用者の手首や肘、或いは指の関節の動き等により、若干曲がったりずれたりしながら転写具を移動させることとなる。そのような場合、曲りやずれが大きいものとなるとテープのずれが転写の際の皺やねじれを招来し、転写物の一部又は全部が転写されないことから転写物がテープの形状通りに転写されないことになってしまう。

[0005] ここで図15に、従来の転写具において、転写具本体に取り付けられている転写ヘッドHを採用した場合を模式的に示す。斯かる転写ヘッドHは、転写具本体1に取り付けられて転写テープの一例である修正テープTを支持し、ヘッド本体H10の転写

端H10aにおいて修正剤sを転写するものである。正常な転写方向から、手指等の動作によって幅方向にずれて転写された場合、転写テープTが幅方向に移動してヘッド本体H10から起立する図示のガイド壁H11や、図示しない転写具本体に干渉されることにより、転写テープTにおいて修正剤sを支持しているテープtに上述の皺やねじれが生じてしまう。すると、図示のように転写テープTの何れかの端部が平面視一部欠落した状態を構成してしまうこととなる。そしてこのような場合修正剤sは所望の箇所正確に塗布されずに一部欠落した形状で塗布されてしまうため、使用者は再び転写具を慎重に取扱いながら転写作業をやり直すなどという余分な作業を強いられるてしまう。

[0006] 他方、転写物が粘着剤の場合は分量の粘着剤が転写されず、転写対象物を確実に止着出来ないといったことが起こり得るものとなっている。

[0007] また、特許文献1に記載の転写具にいたっては転写方向に沿ったガイド手段自体がテープの幅方向への移動を許容したものである場合、ある程度はテープの皺やねじれが回避されるものの、テープがすぐにはずれるかヘッドから外れてしまい、使用者は常に慎重さをもって転写具を転写しなければならない。

[0008] 本発明は、このような不具合に着目したものであり、正確な転写を簡便に実現し得る転写具を提供する。

#### 課題を解決するための手段

[0009] 本発明は、このような目的を達成するために、次のような手段を講じたものである。すなわち、本発明に係る転写具は、紙などの転写対象物に転写し得る転写物をテープの表面側に設けた転写テープを収容する転写具本体と、当該転写具本体に収容されたテープを表出させ先端側において前記転写物を転写対象物に転写し得る転写端を構成するヘッド本体、当該ヘッド本体から垂直に起立し前記転写具本体から前記転写端に至るまでの前記転写テープの幅方向の移動を規制し得るガイド壁、及び前記ヘッド本体並びに前記ガイド壁に連続し前記テープを当該ガイド壁を越えて幅方向に案内し得る傾斜案内面を有する転写ヘッドとを少なくとも具備することを特徴とするものである。

[0010] また本発明に係る転写具は、紙などの転写対象物に転写し得る転写物をテープの

表面側に設けた転写テープを収容する転写具本体と、当該転写具本体に収容されたテープを表出させ先端側において前記転写物を転写対象物に転写し得る転写端を構成するヘッド本体、当該ヘッド本体から垂直に起立し前記転写具本体から前記転写端に至るまでの前記転写テープの幅方向の移動を規制し得るガイド壁、及び前記転写テープの裏面側から前記ガイド壁に連続し前記転写テープの幅方向の移動を前記ガイド壁を越えて案内し得る助長面を有する転写ヘッドとを少なくとも具備することを特徴とするものである。

- [0011] これらのようなものであれば、使用者が転写する動作を行う際の軽微なずれや曲りはガイド壁にテープの側端を当接させて安定して転写具の動きを誘導するとともに、一定以上のずれや曲りが生じた場合にはテープを傾斜案内面或いは助長面へ一時的に案内することにより、転写物がずれた形で転写されたり、テープ自体に皺を生じた状態で転写したりといったことを有効に回避することができる。
- [0012] 転写テープの幅方向への移動をより好適に案内するための構成としては、傾斜案内面を採用する態様の場合、傾斜案内面の幅寸法を、前記転写端へ向かって漸次大きく設定する構成を挙げることができる。加えて、ヘッド本体から起立する起立寸法を、転写ヘッドの幅方向両端へ向かって漸次大きく設定する構成や、凹状或いは凸状に湾曲、すなわち陥没或いは隆起させた湾曲面とする構成を挙げることができる。
- [0013] 他方、助長面を採用する態様の場合、転写テープの幅方向への移動をより好適に案内するための構成として、助長面が転写テープの裏面側を支持する寸法を、転写具本体側から転写端側に至るまで漸次大きく設定する構成を挙げることができる。具体的には、斯かる助長面を、前記転写テープの裏面側を支持し前記転写端側を底辺とする平面視三角形状の迫出し縁を形成するものとするのが好ましい。また、助長面を、凹状或いは凸状に湾曲、すなわち陥没或いは隆起させた湾曲面とする構成も挙げることができる。
- [0014] そして傾斜案内面及び助長面どちらを採用した場合においてもガイド壁を、転写具本体から転写端に至るまで起立寸法を漸次低く形成しているものとするれば、転写端に近接した位置において移動し易い構成として好適に転写テープを案内し得るとともに、テープが幅方向へ大きくずれる場合においては転写ヘッドの基端側においてテ

ープを有効にガイドし得るものとなる。

- [0015] 他方、転写具本体を、転写端を通過したテープを収容し得るテープ収容部を有するものとした場合、転写端を通過したテープを再び転写具本体へ正確に収容するための有効な構成として、転写ヘッドを、転写端から転写具本体に至るまでの転写テープの幅方向の移動を規制し得る収容ガイド部を有するものを挙げることができる。
- [0016] 前記転写具本体を、転写ヘッドに至るまでの転写テープを所定角度旋回保持し得る旋回支持部を有する構成を採用している場合には、テープを旋回させているために幅方向への移動の際にテープに皺を生じさせやすいものとなるが、斯かる構成を有する転写具に対しても、本発明に係る転写具は、好適に転写テープの幅方向への移動を案内し得るものとしている。ここで転写具本体内でテープを旋回させ得る角度は限定されるものではなく、例えば手指により転写具本体を掴んだ体勢を考慮して転写ヘッドの向きを設定する事によって転写テープを所定角度旋回させているものや、また、転写ヘッドの角度を旋回可能に構成した態様を有するものにおいても、上述の構成を好適に採用する事が可能である。
- [0017] 特に発明に係る転写具は、斯かる旋回支持部を、転写テープを90° 旋回させ得るものとする事によって、いわゆる横引き式の転写具を好適に構成したものとしている。
- [0018] そして本発明に係る転写具は、転写テープを、テープの表面側に修正剤を設けた修正テープとすることにより、修正剤を簡便かつ正確に転写することにより、印刷或いは筆記した文字等の修正を好適に行い得る転写具を構成することができる。

### 発明の効果

- [0019] 本発明によれば、転写具を移動させる動作の軽微なずれや曲りはガイド壁にテープの側端を当接させて安定して転写具の動きを正確な方向へ誘導するとともに、一定以上のずれや曲りが生じた場合にはテープを傾斜面へ一時的に案内することにより、転写物がずれた形で転写されたり、テープ自体に皺を生じた状態で転写したりといったことを有効に回避することができる。そうすることにより、転写された転写物に欠けがなく、すなわち欠落部分を生ずることなく、正確な転写を簡便に実現し得る転写具を提供することが可能となる。

### 図面の簡単な説明

- [0020] [図1]本発明の第一実施形態に係る転写具の使用態様を示す外観図。  
[図2]同実施形態に係る他の外観図。  
[図3]同実施形態に係る転写具の内部を模式的に示す図。  
[図4]同実施形態に係る要部を示す斜視図。  
[図5]同実施形態に係る要部拡大図。  
[図6]同実施形態に係る作用説明図。  
[図7]同実施形態の変形例に係る要部拡大図。  
[図8]同上。  
[図9]本発明の第二実施形態に係る要部拡大図。  
[図10]同実施形態に係る作用説明図。  
[図11]同実施形態の変形例に係る要部拡大図。  
[図12]同上。  
[図13]本発明の変形例に係る外観図。  
[図14]同変形例に係る要部を示す図。  
[図15]本発明の背景技術に係る模式的な説明図。

### 発明を実施するための最良の形態

#### [0021] <第一実施形態>

以下、本発明の第一実施形態について図面を参照して説明する。

[0022] 本実施形態に係る転写具Aを図1及び図2に示す。この転写具Aは、例えば紙などの転写対象物Pへ、テープtの表面側に修正剤sを転写する、転写テープである修正テープTを転写具本体1内に収容・保持しているものである。

[0023] またこの転写具Aは図2に示すように、転写具本体1の厚み方向に対して修正剤sが平行に引き出される、いわゆる横引き式のものとなっている。すなわち、転写具本体1を、転写ヘッド4に至るまでの修正テープTを所定角度である90° 旋回保持、すなわち旋回させた状態で保持し得る旋回支持部10を構成するものとしている。

[0024] ここで、本実施形態に係る転写具Aは、紙Pなどの転写対象物に転写し得る転写物たる修正剤sをテープtの表面側に設けた修正テープTを収容する転写具本体1と、

当該転写具本体1に收容されたテープtを表出させ修正剤sをテープtに転写し得る転写端40aを構成するヘッド本体40、そしてこのヘッド本体40から垂直に起立し転写具本体1から転写端40aに至るまでの修正テープTの幅方向の移動を規制し得るガイド壁41、及びヘッド本体40並びにガイド壁41に連続し修正テープTを当該ガイド壁41を越えて幅方向に案内し得る傾斜案内面42を有する転写ヘッド4とを少なくとも具備することを特徴とするものである。

[0025] 以下、転写具Aの具体的な構成について詳述する。

[0026] 転写具本体1は、半割構造をなす支持筐体31と、カバー筐体32とを有し、これら支持筐体31とカバー筐体32との間に転写ヘッド4を挟み込むとともに、転写物たる修正剤sを塗布した状態となっている修正テープT、並びに修正剤sを転写した後のテープtをそれぞれ保持している巻回軸部2を有している。そして当該巻回軸部2と転写ヘッド4とによって、転写具本体1内で修正テープを90° 旋回させる旋回支持部10を構成している。

[0027] 巻回軸部2は、図2における破線、並びに図3に示すように、修正剤を転写した後のテープを巻回收容し得るテープ收容部たる巻取軸部21と、修正テープを巻回保持している巻出軸部24と、これら巻取軸部21の回転と巻出軸部24の回転とを連動させるためのベルト27とを有しているものである。巻取軸部21は、支持筐体31に回転可能に支持された巻取コア23と、巻取コア23に取り付け且つベルト27を掛け回した巻取プーリ22とを有している。ここで、本実施形態では、これら巻取コア23、巻取プーリ22とともに回転する巻回した状態にあるテープtをも含んで、軸芯周りに回転する部分全体を巻取軸部21と称している。巻出軸部24は、支持筐体31に支持された巻出コア26と、巻出コア26に取り付けられ且つベルト27を掛け回した巻出プーリ25とを主に有している。ここで上述の巻取軸部21と同じく、本実施形態ではこれら巻出コア26及び巻出プーリ25とともに回転する修正テープTをも含んで、軸芯周りに回転する部分全体を巻出軸部24と称している。そしてベルト27は、具体的には巻出プーリ25及び巻取プーリ22に架け渡すことによって、巻出軸部24の回転と、巻取軸部21の回転とを連動させているものであるが、回転を連動させる手段としては、当該ベルト27に限られることはなく、他にギアを用いる態様など、既存の種々の構成を採用すること



ができる。

[0028] 転写ヘッド4は、図3、図4及び図5に示すように、ヘッド本体40と、ガイド壁41と、傾斜案内面42とに加えて、收容ガイド部43を有している。ヘッド本体40は、転写具本体1に收容されたテープtを表出させ先端側に設けた転写端40aにおいて修正剤sを転写対象物である紙Pに転写するものである。そしてヘッド本体40の両側縁には、基端から先端付近にかけてガイド壁41を起立させている。ガイド壁41は、転写端40aを構成すると当該ヘッド本体40から垂直に起立し転写具本体1から転写端40aに至るまでの修正テープTの幅方向の移動を規制しているものである。斯かるガイド壁41の具体的に説明すると、転写具本体1から転写端40aに至るまで起立寸法を漸次低く形成することにより、転写ヘッド4の先端側において、修正テープTを乗り越え易いものとなっている。そして傾斜案内面42は、ヘッド本体40並びにガイド壁41に連続しテープtを当該ガイド壁41を越えて幅方向外側に案内し得るものである。そして具体的には、傾斜案内面42の幅寸法を、転写端40aに近接するに従って大きく設定したものと、特に転写端40aに近接する位置において、転写テープがより移動し易い構成を実現している。さらに詳細には、傾斜案内面42がヘッド本体40から突出する起立寸法を、転写ヘッド4の幅方向両端へ向かって大きく設定している。言い換えれば、傾斜案内面42は転写ヘッド4の幅方向両端に向かってヘッド本体40から漸次大きく突出する形状をなしている。收容ガイド部43は、特に図3に示すように、ヘッド本体40において、ガイド壁41の裏面側に配置されている。具体的に説明すると、転写端40aから転写具本体1に至るまでの修正テープTの幅方向の移動を規制するためのものである。斯かる收容ガイド部43により、傾斜案内面42によって幅方向に修正テープTが移動した場合であっても、転写後のテープtが正確に転写具本体1側へ案内され得るものとなっている。

[0029] しかして本実施形態に係る転写ヘッド4は上述の通り、ヘッド本体40並びにガイド壁41に連続しテープtを当該ガイド壁41を越えて幅方向に案内し得る傾斜案内面42を有している。斯かる転写ヘッド4によって紙P等に実際に修正剤sを転写する態様を、図6において模式的に示す。

[0030] まず、図6(a)においては、通常の転写動作を示している。この場合、修正テープT

は両端の傾斜案内面42の間を通過することにより、直線状かつ正常な帯状に転写されている。ここで、同図(b)において、例えば手指の動きや手首のスナップ動作などにより修正剤sの転写中に転写具本体1の向きが一方向にゆがんだ場合を示す。このように、修正テープTは転写ヘッド4における幅方向中央から若干寸法ずれて一方のガイド壁41へ移動することとなるが、本実施形態では傾斜案内面42の先端側から修正テープTが徐々に乗り越えていく事によってガイド壁41に修正テープTの側端縁が衝突することを有効に回避している。そうすることにより、修正テープTには皺はよじれが起こることなく、図示の通り正常すなわち帯状に正確に修正剤sを転写し得るものとなっている。勿論、同図(c)において反対方向に転写具本体1の向きがゆがんだ場合であっても同様に、修正剤sを正確な帯状に転写し得るものとなっている。なお図示の態様では修正テープTが傾斜案内面42にのみ乗り上げた態様を図示しているが、当該傾斜案内面42はガイド壁41に連続しているため、修正テープTはガイド壁41を乗り越えることも可能である。そしてガイド壁41を乗り越えたとしても同図に図示した態様と同様に修正剤sを正確な帯状に転写し得るものとなっている。

[0031] 加えて本実施形態の変形例として、図7に示すように、傾斜案内面42rとして、凹状に陥没させながら湾曲させた湾曲面としたものや、図8に示すように、傾斜案内面42r1として凸状に隆起させながら湾曲させた湾曲面としたものとしても、図6と同様に、好適に修正テープTを案内することが可能である。

[0032] 以上のような構成とすることにより、本実施形態に係る転写具は、修正テープTを収容する転写具本体1と、当該転写具本体1に収容されたテープtを表出させ先端側において転写物を転写対象物に転写し得る転写端40aを構成するヘッド本体40と当該ヘッド本体40から垂直に起立し転写具本体1から転写端40aに至るまでの修正テープTの幅方向の移動を規制し得るガイド壁41、及びヘッド本体40並びにガイド壁41に連続しテープtを当該ガイド壁41を越えて幅方向に案内し得る傾斜案内面42を有する転写ヘッド4とを少なくとも具備することを特徴とするものである。

[0033] 斯かる構成により、使用者が転写する動作を行う際の軽微なずれや曲りはガイド壁41にテープtの側端を当接させて安定して転写具の動きを誘導するとともに、一定以上のずれや曲りが生じた場合にはテープtを傾斜案内面42へ一時的に案内すること

により、修正剤sがずれた状態や不規則にゆがんだ形状に転写されたり、テープt自体に皺を生じた状態で転写したりといったことを有効に回避している。

[0034] そして、修正テープTの幅方向への移動をより好適に案内するために、本実施形態では、傾斜案内面42の幅寸法を、転写端40aに近接するに従って大きく設定したり、ヘッド本体40から起立する起立寸法を、転写ヘッド4の幅方向両端へ向かって大きく設定する構成を採用したりしている。

[0035] そして、ガイド壁41を、転写具本体1から転写端40aに至るまで起立寸法を漸次低く形成しているものとするにより、転写端40aに近接した位置において移動し易い構成として好適に修正テープTを案内し得るとともに、テープtが幅方向へ大きくずれる場合においては転写ヘッド4の基端側においてテープtを有効にガイドし得るものとなっている。

[0036] 他方、転写端40aを通過したテープtを再び転写具本体1へ正確に收容するために本実施形態では、転写ヘッド4に、転写端40aから転写具本体1に至るまでの修正テープTの幅方向の移動を規制し得る收容ガイド部43を設けている。

[0037] 転写具本体1を、転写ヘッド4に至るまでの修正テープTを所定角度旋回保持し得る旋回支持部を有する構成を採用している場合には、テープtを旋回させているために幅方向への移動の際にテープtに皺を生じさせやすいものとなるが、斯かる構成を有する転写具に対しても、本発明に係る転写具は、好適に修正テープTの幅方向への移動を案内し得るものとしている。

#### <第二実施形態>

続いて、本発明の第二実施形態について詳述する。なお、本実施形態において上記第一実施形態と同様の構成要素については同じ符合を付して詳細な説明を省略するものとする。

[0038] 係る実施形態に係る転写具Aは、上記実施形態と同様に、転写具本体1と、ヘッド本体40、ガイド壁41を具備している転写ヘッド4を有するものである。

[0039] そして本実施形態に係る転写具Aは、図9乃至図12に示すように、上述の構成に加え、転写ヘッド4が、テープtすなわち転写テープTの裏面側からガイド壁41に連続し、転写テープTの幅方向の移動をガイド壁41を越えて案内し得る助長面42aを

有することを特徴とするものである。

[0040] 具体的に説明すると、助長面42aは、転写ヘッド4の先端側になるにつれて、転写テープTの裏面側を支持する寸法を、転写具本体1側から転写端40a側に至るまで漸次大きく設定することにより、転写端40a側を底辺とする平面視三角形の迫出し縁42a1を形成しているものである。

[0041] 次に、本実施形態において修正剤sを転写する際の挙動について、図10に示して説明する。

[0042] まず、図10(a)においては、通常の転写動作を示している。この場合、修正テープTは両端のガイド壁41の間を通過することにより、直線状に転写されている。特に同図において、修正テープTは助長面の迫出し縁42a1を常に乗り越えている状態となっている。そして、同図(b)において、例えば手指の動きや手首のスナップ動作などにより修正剤sの転写中に転写具本体1の向きが一方向にゆがんだ場合を示す。このように、修正テープTは転写ヘッド4における幅方向中央から若干寸法ずれて一方のガイド壁41の方向へ移動することとなるが、本実施形態では助長面の迫出し縁42a1から修正テープTが助長面全体に掛けて徐々に乗り越えていく事によってガイド壁41を乗り越える事により、修正テープTの側端縁がガイド壁41に衝突することを有効に回避している。そうすることにより、修正テープTには皺はよじれが起こることなく、図示の通り正常すなわち帯状に正確に修正剤sを転写し得るものとなっている。勿論、同図(c)において反対方向に転写具本体1の向きがゆがんだ場合であっても同様に、修正剤sを正確な帯状に転写し得るものとなっている。なお図示の態様では修正テープTが助長面の一部にのみ乗り上げた態様を図示しているが、ガイド壁41の頂面である当該助長面に完全に乗り上げたとしても同図に図示した態様と同様に修正剤sを正確な帯状に転写し得るものとなっている。

[0043] 以上のような構成とすることにより本発明の第二実施形態に係る転写具Aは、上記第一実施形態と同様に、使用者が転写する動作を行う際の軽微なずれや曲りはガイド壁にテープの側端を当接させて安定して転写具Aの動きを誘導するとともに、一定以上のずれや曲りが生じた場合には修正テープTを助長面42aへ一時的に案内することにより、修正剤sがずれた形で転写されることや、修正テープT或いはテープt自

体に皺を生じた状態で修正剤sを転写してしまう、といったことを有効に回避することができる。

[0044] また本実施形態では、助長面42aが転写テープTの裏面側を支持する寸法を、転写具本体1側から転写端40a側に至るまで漸次大きく設定するものとしている。具体的には、斯かる助長面42aを、転写テープTの裏面側を支持し転写端40a側を底辺とする平面視三角形状の迫出し縁42a1を形成することにより、転写テープTが助長面42aに好適に乗り上げ得る構成を実現している。

[0045] そして同実施形態の変形例として、図11に示すように助長面42arとして凹状にへこませた湾曲面すなわちアール面としたり、図12に示すように、凸状に隆起させながら湾曲させた助長面42ar1としたりすることにより、よりスムーズに修正テープTを案内し得る構成としてもよい。

[0046] 以上、本発明の実施形態について説明したが、各部の具体的な構成は、上述した実施形態のみに限定されるものではなく、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々変形が可能である。

[0047] 例えば、上記各実施形態は、修正剤を転写するためのいわゆる横引き式の転写具に本発明を適用したものであるが、本発明は上記各実施形態に限られるものではない。

[0048] <変形例>

図13及び図14に示すような転写具A1に、本発明を採用することが可能である。なお当該変形例においても上記実施形態と同様の構成のものは同じ符合を付して、その詳細な説明を省略している。

[0049] この本発明の変形例として示す転写具A1は、転写物として、例えば粘着剤を採用しているとともに、転写具本体1内で転写テープを回転させることなく転写する態様、すなわち縦引きと呼ばれるものである。また同変形例において、転写端として転写ローラ40rを採用する事により、スムーズな転写を可能としている。ここで特に、図14(c)に示すように、転写ヘッド4bに傾斜案内面42bを形成することにより、上記各実施形態と同様に、転写テープがガイド壁41を好適に乗り越え得る構成となり、好適な転写を行うことが可能なものとなっている。

[0050] その他、各部の具体的構成についても上記実施形態に限られるものではない、例えば、上記第一実施形態における傾斜案内面は転写端に近接するにつれ幅方向を大きく設定するものとしたが、斯かる構成に加えて、転写端に近接するに従い傾斜案内面が傾斜する角度を暫時小さく設定したものであってもよい。その他、本発明の趣旨を逸脱しない範囲で種々変形が可能である。

#### 産業上の利用可能性

[0051] 本発明を活用すれば、転写具を移動させる動作の軽微なずれや曲りはガイド壁にテープの側端を当接させて安定して転写具の動きを正確な方向へ誘導するとともに、一定以上のずれや曲りが生じた場合にはテープを傾斜面へ一時的に案内することにより、転写物がずれた形で転写されたり、テープ自体に皺を生じた状態で転写したりといったことを有効に回避することができる。そうすることにより、転写された転写物に欠けがなく、すなわち欠落部分を生ずることなく、正確な転写を簡便に実現し得る転写具を提供することが可能となる。

## 請求の範囲

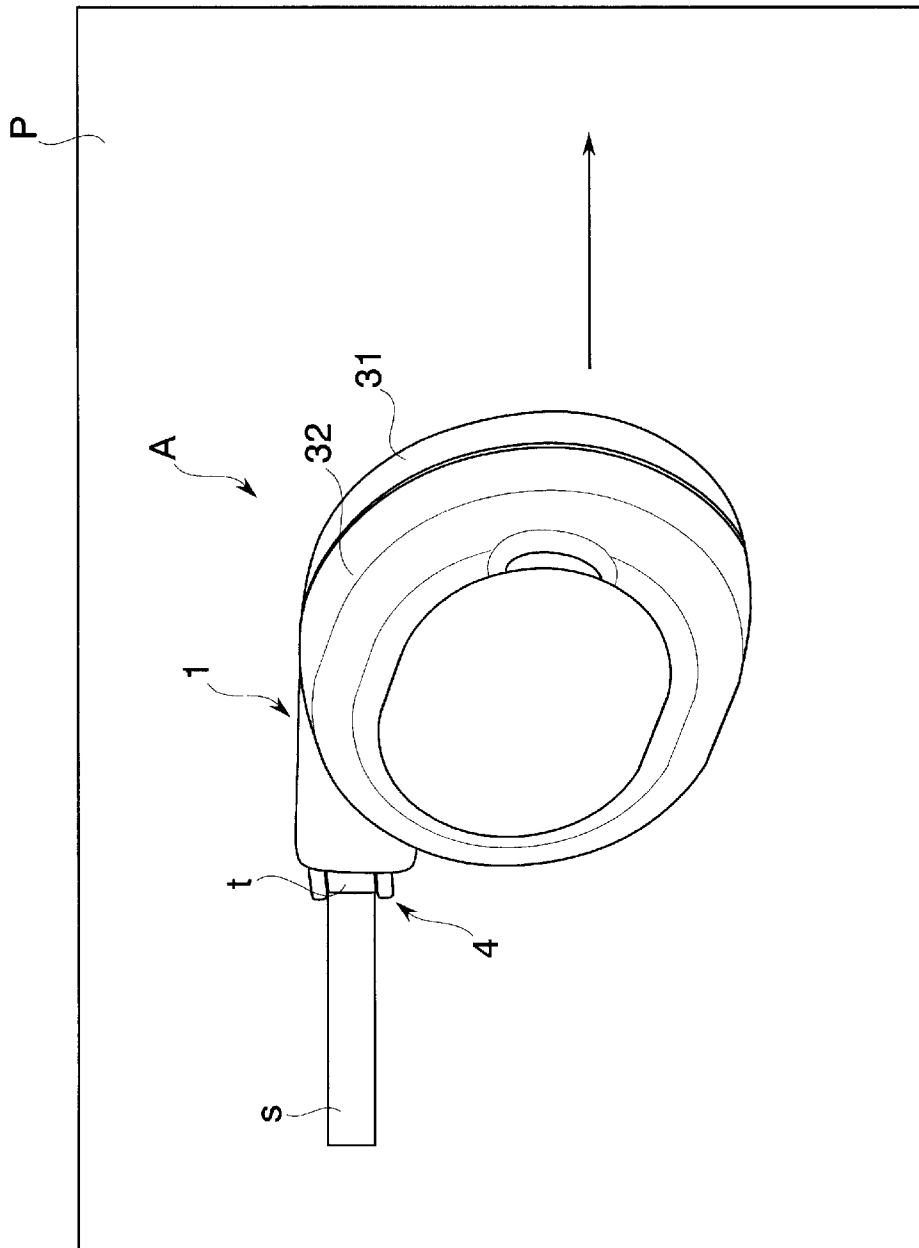
- [1] 紙などの転写対象物に転写し得る転写物をテープの表面側に設けた転写テープを収容する転写具本体と、  
当該転写具本体に収容されたテープを表出させ先端側において前記転写物を転写対象物に転写し得る転写端を構成するヘッド本体、当該ヘッド本体から垂直に起立し前記転写具本体から前記転写端に至るまでの前記転写テープの幅方向の移動を規制し得るガイド壁、及び前記ヘッド本体並びに前記ガイド壁に連続し前記転写テープを当該ガイド壁を越えて幅方向に案内し得る傾斜案内面を有する転写ヘッドとを少なくとも具備することを特徴とする転写具。
- [2] 前記傾斜案内面の幅寸法を、前記転写端へ向かって漸次大きく設定するものとしている請求項1記載の転写具。
- [3] 前記傾斜案内面が前記ヘッド本体から起立する起立寸法を、前記転写ヘッドの幅方向両端へ向かって漸次大きく設定するものとしている請求項1又は2記載の転写具。
- [4] 前記傾斜案内面を、凹状に湾曲させた湾曲面としている請求項1、2又は3記載の転写具。
- [5] 前記傾斜案内面を、凸状に湾曲させた湾曲面としている請求項1、2又は3記載の転写具。
- [6] 紙などの転写対象物に転写し得る転写物をテープの表面側に設けた転写テープを収容する転写具本体と、  
当該転写具本体に収容されたテープを表出させ先端側において前記転写物を転写対象物に転写し得る転写端を構成するヘッド本体、当該ヘッド本体から垂直に起立し前記転写具本体から前記転写端に至るまでの前記転写テープの幅方向の移動を規制し得るガイド壁、及び前記転写テープの裏面側から前記ガイド壁に連続し前記転写テープの幅方向の移動を前記ガイド壁を越えて案内し得る助長面を有する転写ヘッドとを少なくとも具備することを特徴とする転写具。
- [7] 前記助長面が前記転写テープの裏面側を支持する寸法を、前記転写具本体側から前記転写端側に至るまで漸次大きく設定するものとしている請求項6記載の転写具。
- [8] 前記助長面を、前記転写テープの裏面側を支持し前記転写端側を底辺とする平面

視三角形形状の迫出し縁を形成するものとしている請求項7記載の転写具。

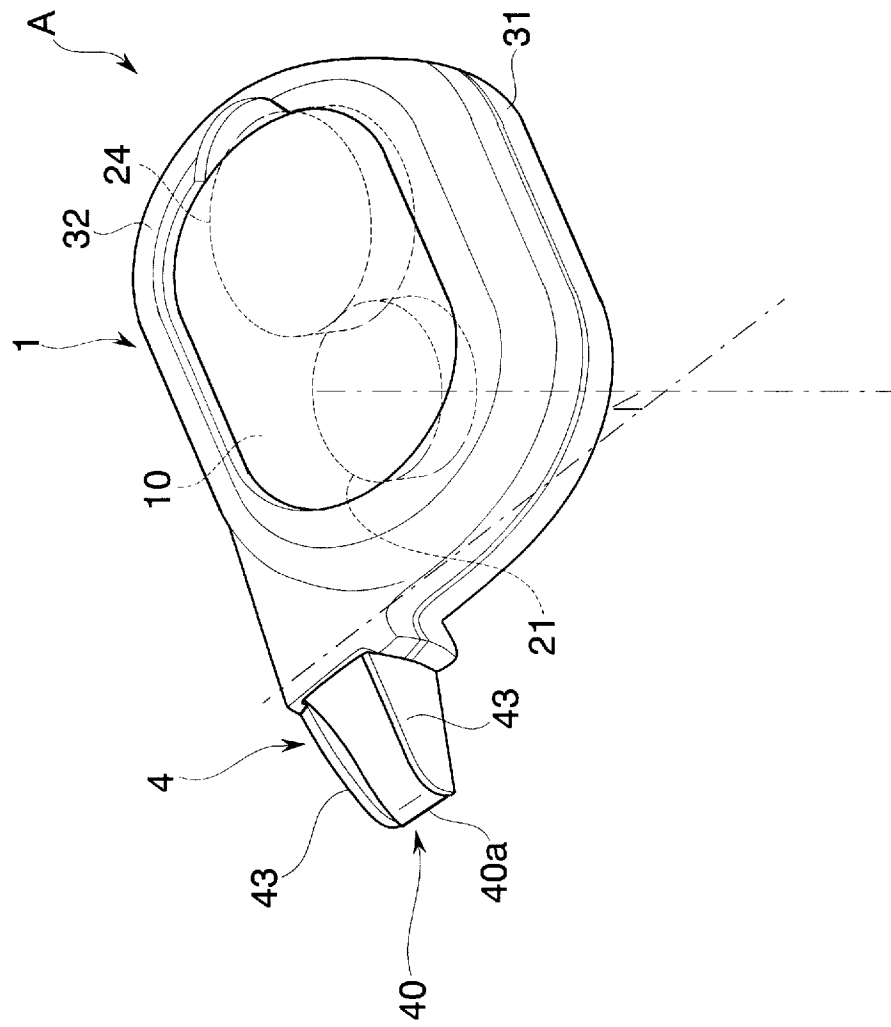
- [9] 前記助長面を、凹状に湾曲させた湾曲面としている請求項6、7又は8記載の転写具。
- 。
- [10] 前記助長面を、凸状に湾曲させた湾曲面としている請求項6、7又は8記載の転写具。
- 。
- [11] 前記ガイド壁を、前記転写具本体から前記転写端に至るまで起立寸法を漸次低く形成している請求項1、2、3、4、5、6、7、8、9又は10記載の転写具。
- [12] 前記転写具本体を、前記転写端を通過した前記テープを収容し得るテープ収容部を有するものとし、
- 前記転写ヘッドを、前記転写端から前記転写具本体に至るまでの前記転写テープの幅方向の移動を規制し得る収容ガイド部を有するものとしている請求項1、2、3、4、5、6、7、8、9、10又は11記載の転写具。
- [13] 前記転写具本体を、前記転写ヘッドに至るまでの前記転写テープを所定角度旋回保持し得る旋回支持部を有するものとしている請求項1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11又は12記載の転写具。
- [14] 前記旋回支持部を、前記転写テープを90° 旋回させ得るものとしている請求項13記載の転写具。
- [15] 前記転写テープを、前記テープの表面側に修正剤を設けた修正テープとしている請求項1、2、3、4、5、6、7、8、9又は10記載の転写具。



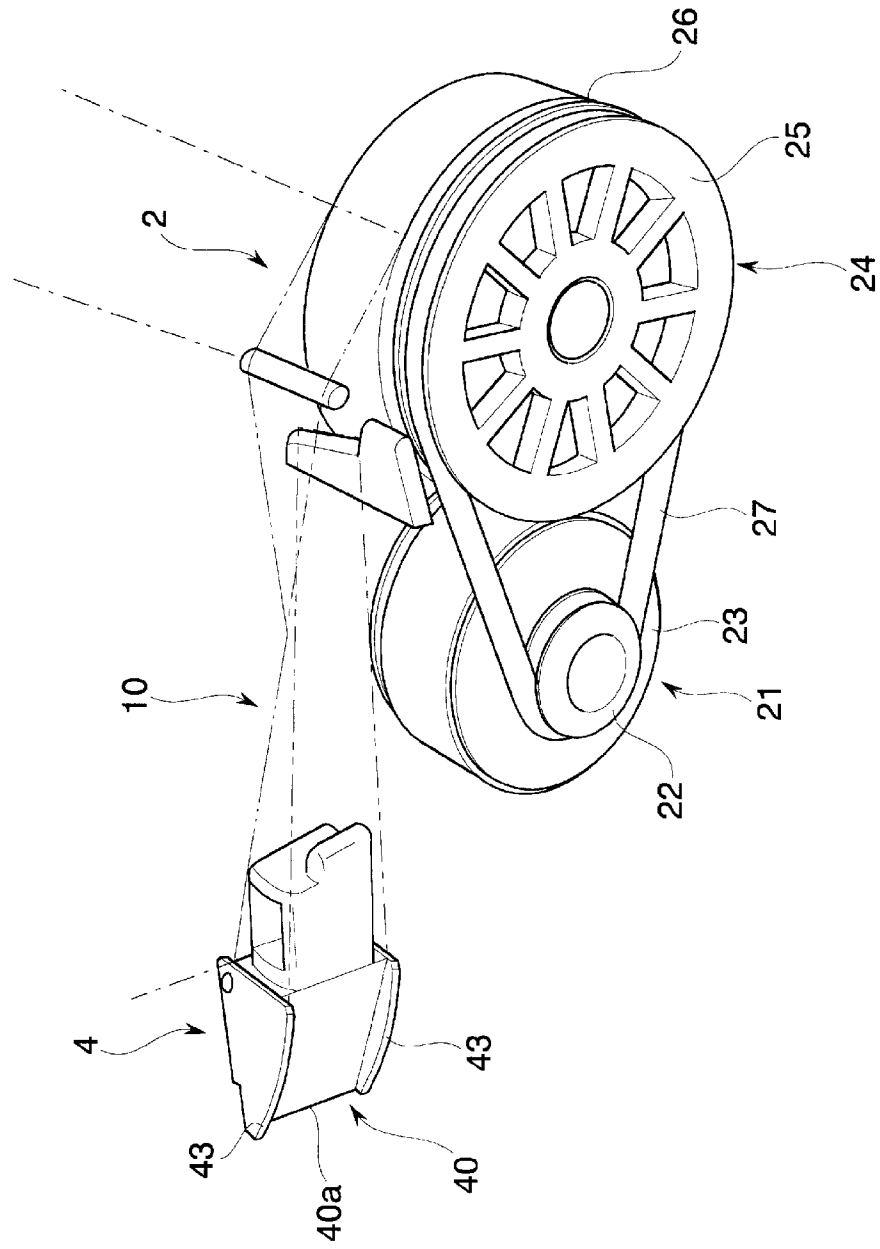
[図1]



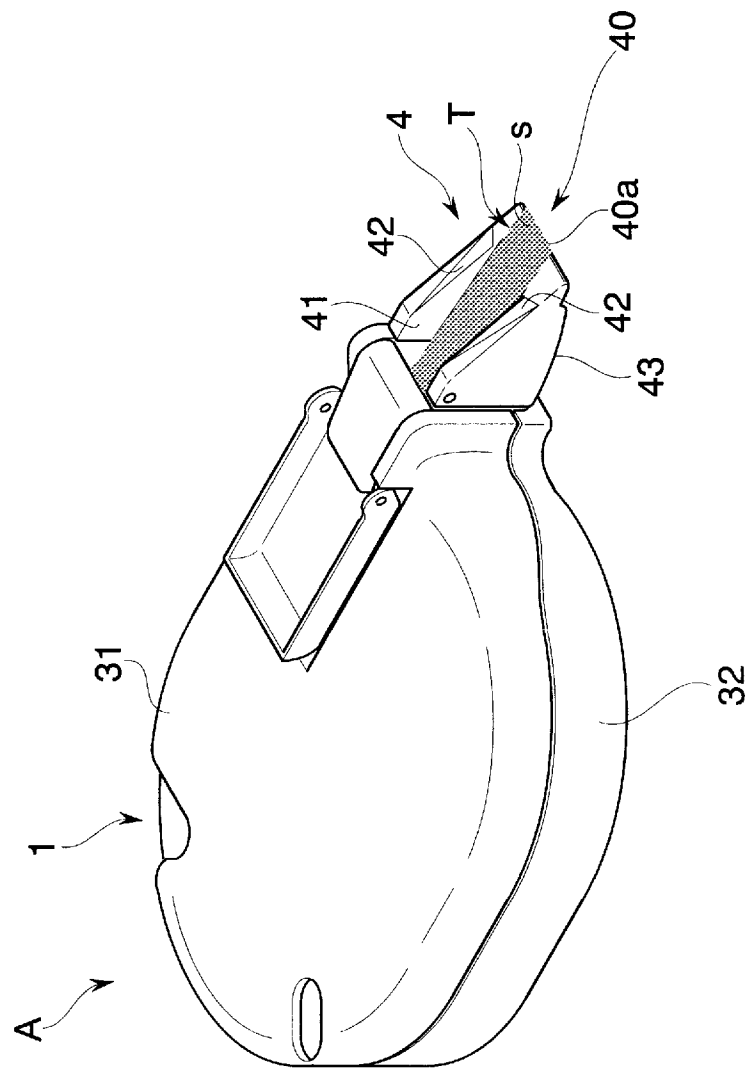
[図2]



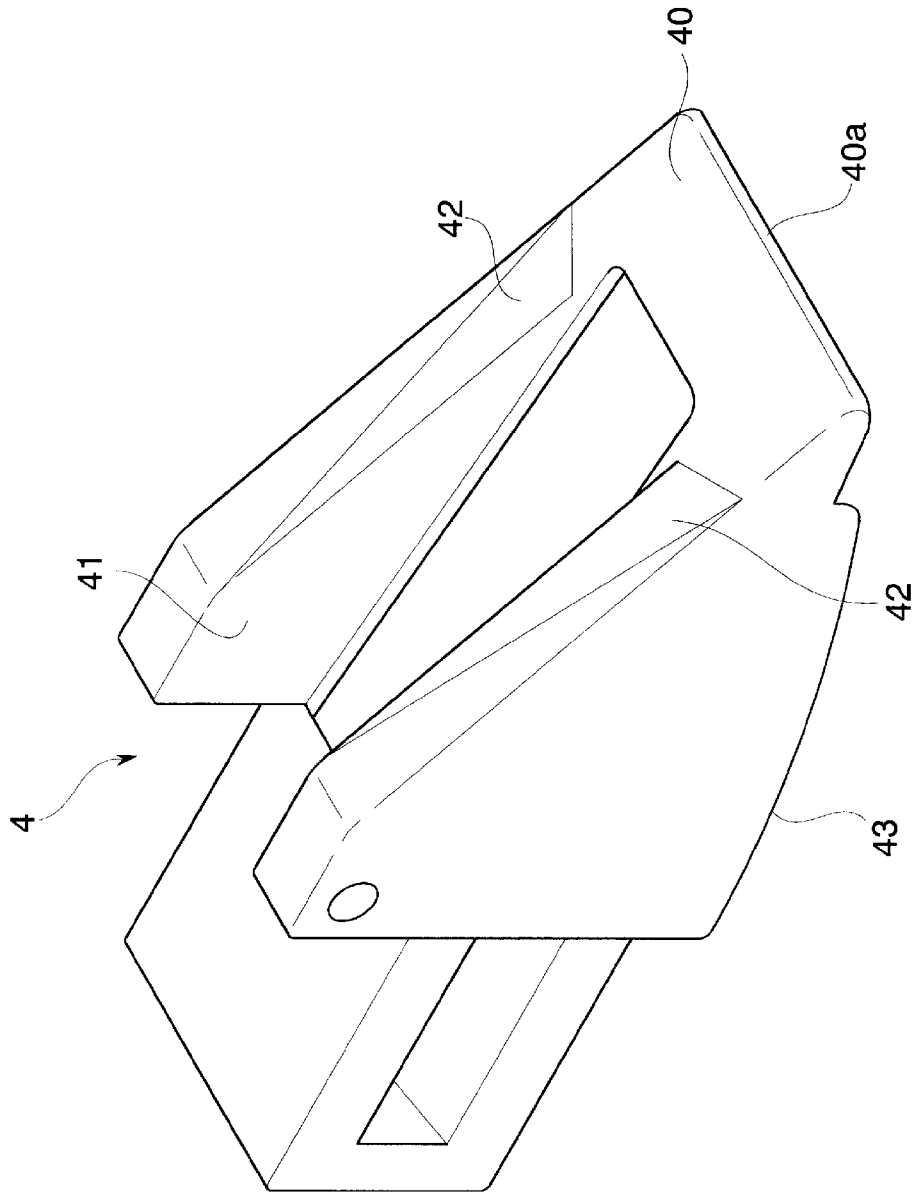
[図3]



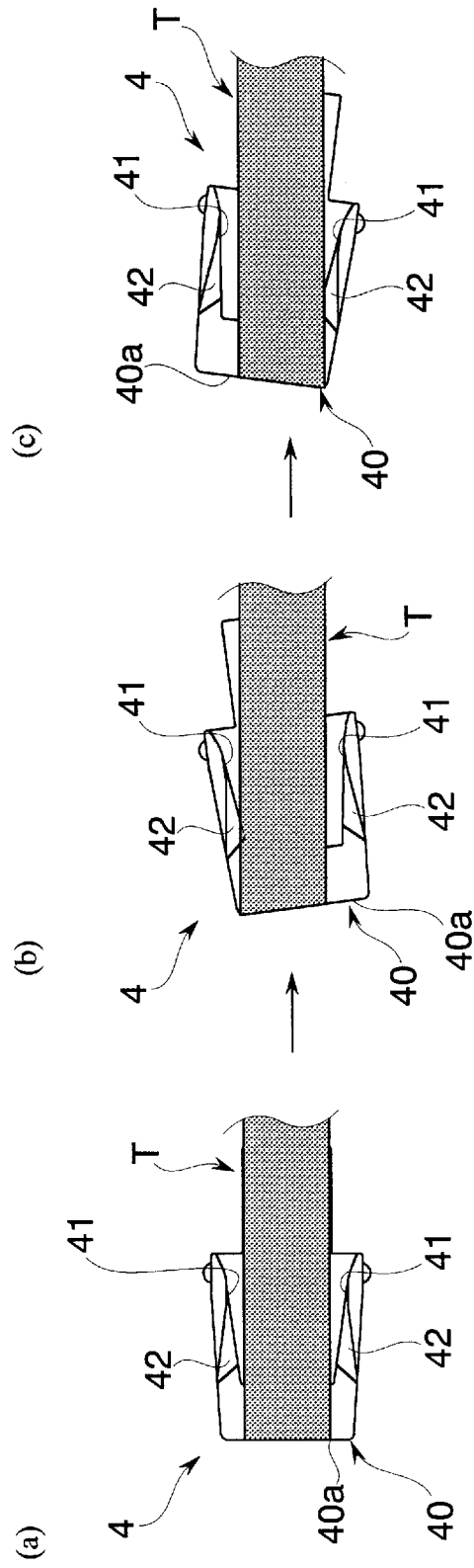
[図4]



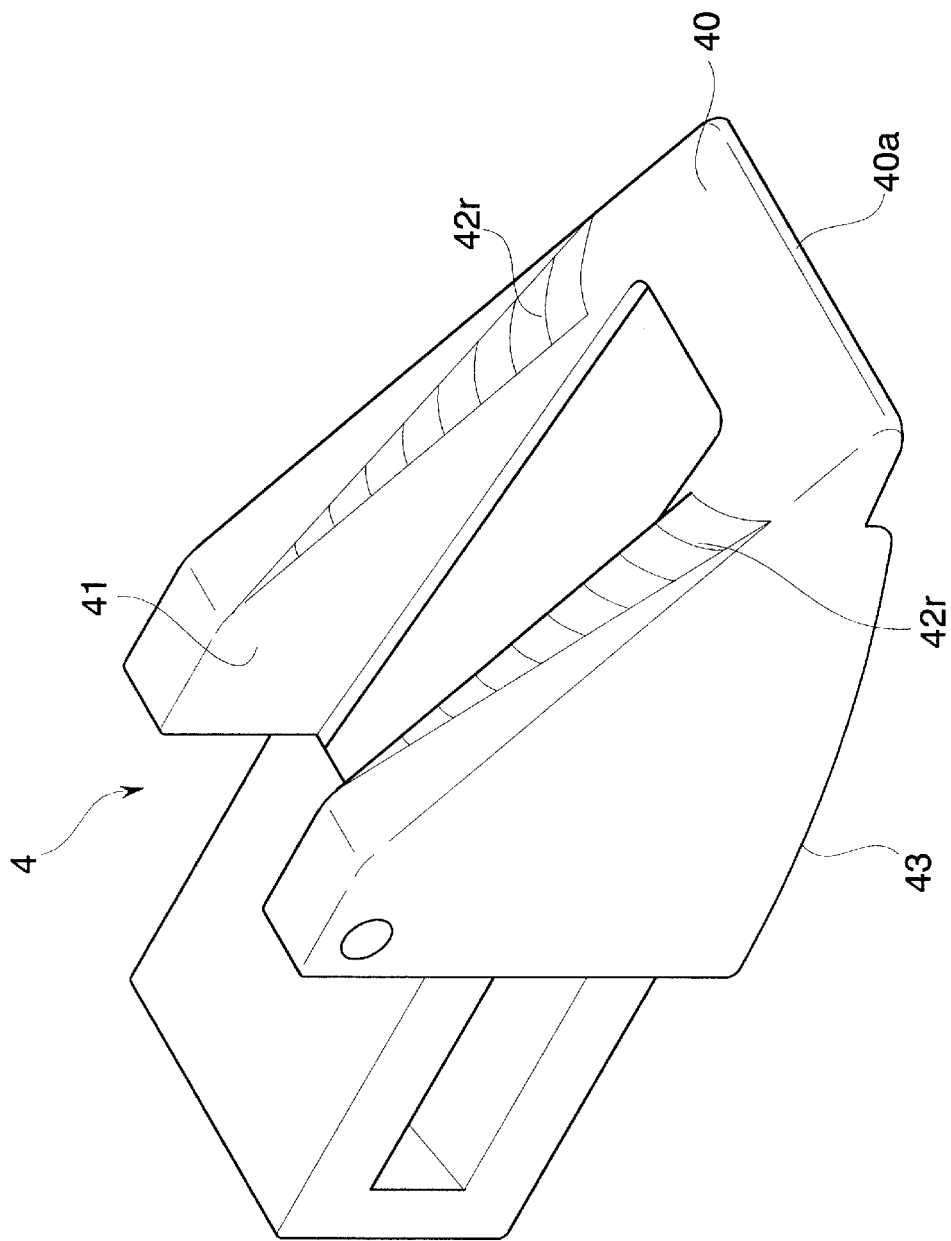
[図5]



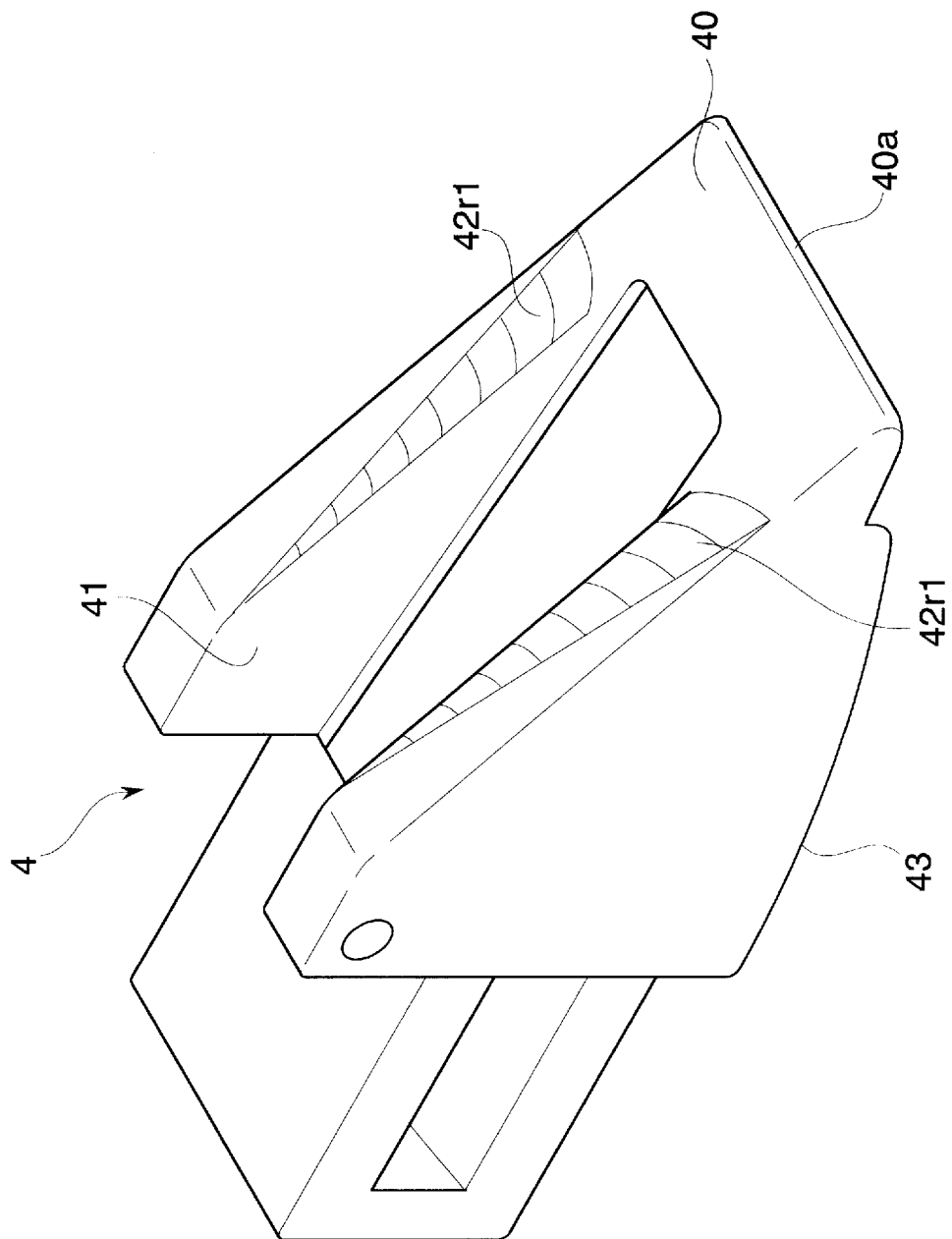
[図6]



[図7]

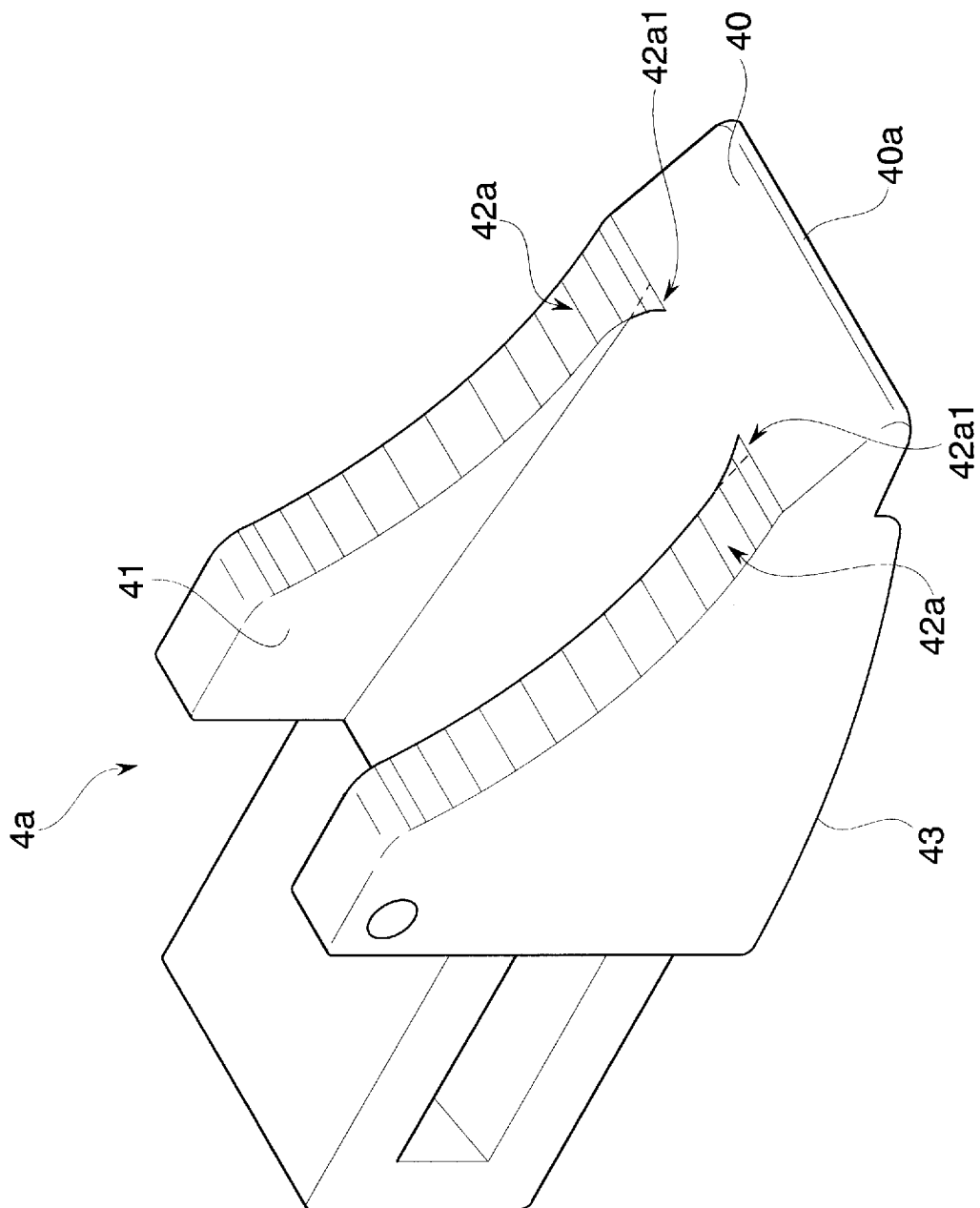


[図8]

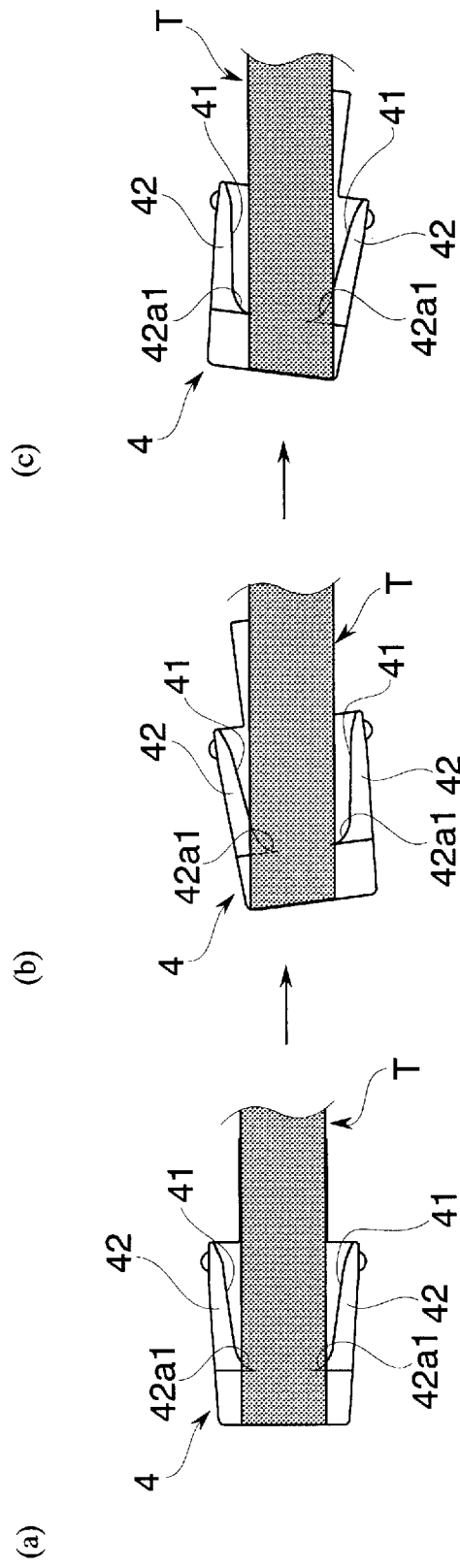




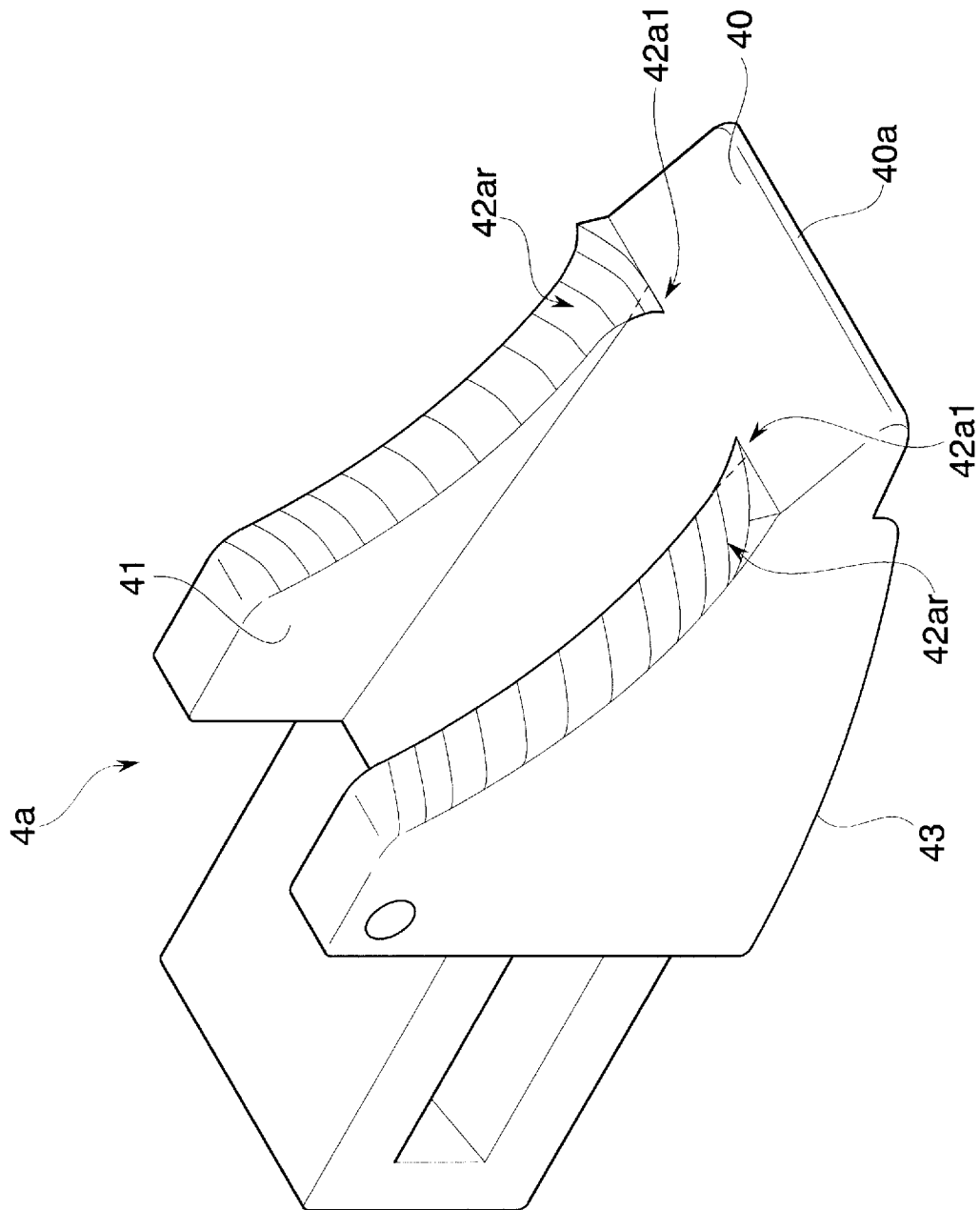
[図9]



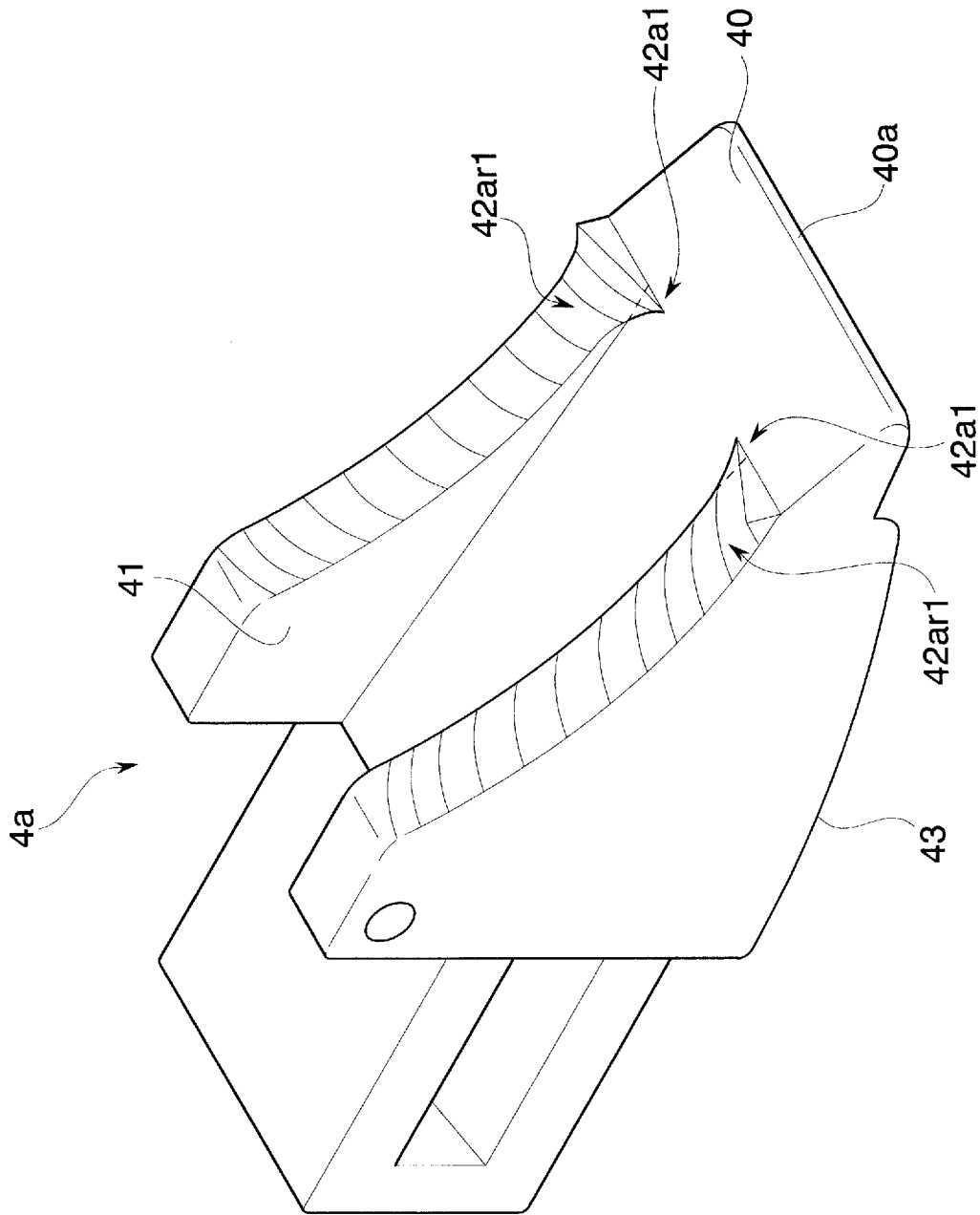
[図10]



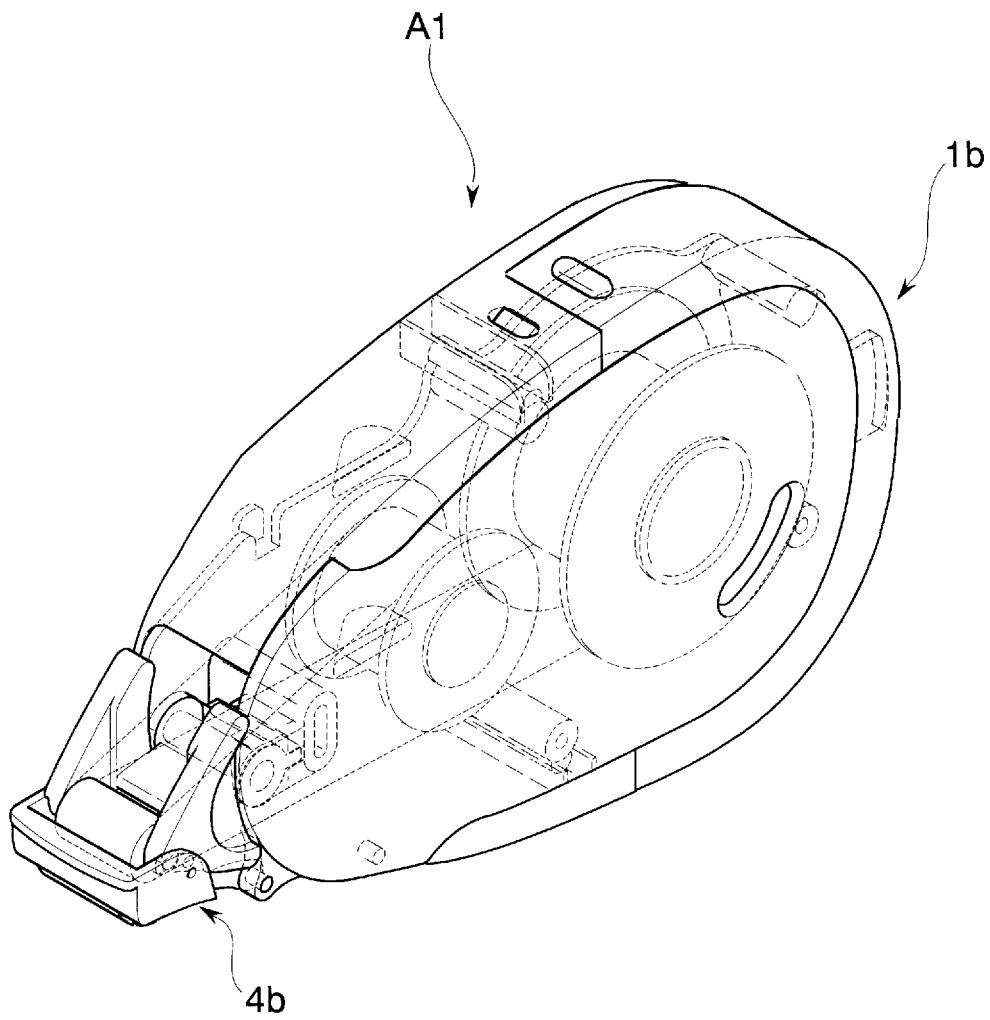
[図11]



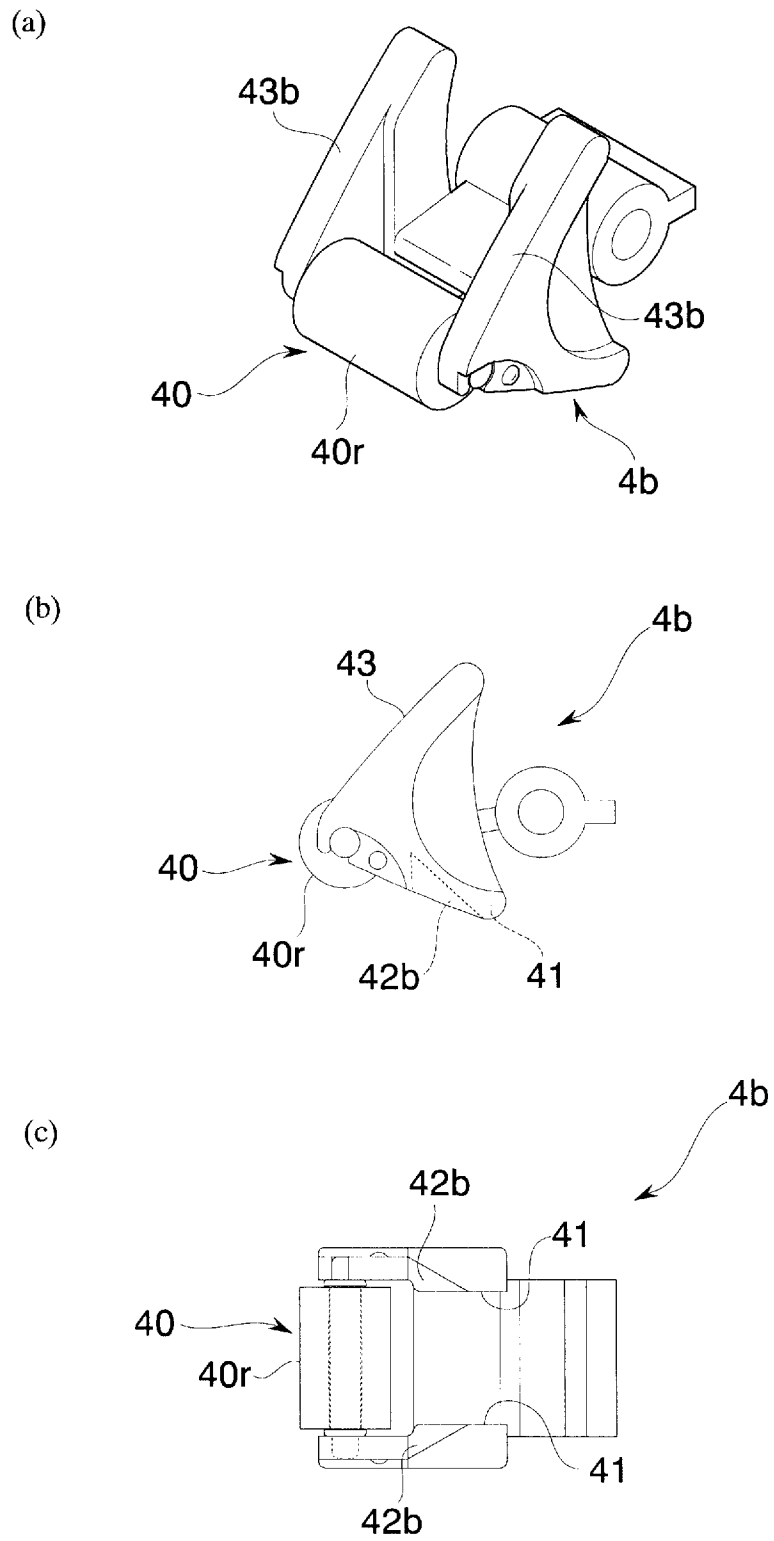
[図12]



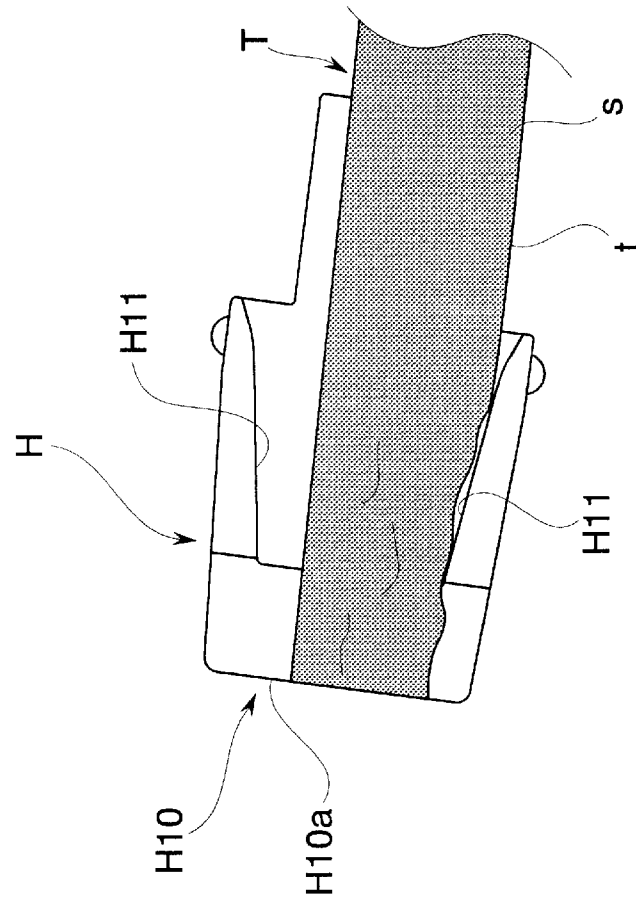
[図13]



[図14]



[図15]



## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2007/073753

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER B43L19/00(2006.01) i		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) B43L19/00, B65H35/07		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2007 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2007 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2007		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X A	JP 2004-174871 A (Yunion Kemika Kabushiki Kaisha), 24 June, 2004 (24.06.04), Full text; all drawings (Family: none)	1, 3-4, 11-15 2, 5-10
A	JP 2004-9546 A (General Corp.), 15 January, 2004 (15.01.04), Full text; all drawings (Family: none)	1-15
A	JP 2006-7649 A (Fujicopian Co., Ltd.), 12 January, 2006 (12.01.06), Full text; all drawings (Family: none)	1-15
<input checked="" type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 27 December, 2007 (27.12.07)		Date of mailing of the international search report 15 January, 2008 (15.01.08)
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office		Authorized officer
Facsimile No.		Telephone No.



**INTERNATIONAL SEARCH REPORT**

International application No.

PCT/JP2007/073753

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2004-306488 A (Tombow Pencil Co., Ltd.), 04 November, 2004 (04.11.04), Full text; all drawings (Family: none)	1-15

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC)) Int.Cl. B43L19/00(2006.01)i		
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC)) Int.Cl. B43L19/00, B65H35/07		
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1922-1996年 日本国公開実用新案公報 1971-2007年 日本国実用新案登録公報 1996-2007年 日本国登録実用新案公報 1994-2007年		
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)		
C. 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X A	JP 2004-174871 A (ユニオンケミカー株式会社) 2004.06.24 全文, 全図 (ファミリーなし)	1, 3-4, 11-15 2, 5-10
A	JP 2004-9546 A (ゼネラル株式会社) 2004.01.15 全文, 全図 (ファミリーなし)	1-15
A	JP 2006-7649 A (フジコピアン株式会社) 2006.01.12 全文, 全図 (ファミリーなし)	1-15
<input checked="" type="checkbox"/> C欄の続きにも文献が列挙されている。 <input type="checkbox"/> パテントファミリーに関する別紙を参照。		
* 引用文献のカテゴリー 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す) 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願日の後に公表された文献 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」 同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了した日 27.12.2007	国際調査報告の発送日 15.01.2008	
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/J P) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 武田 悟 電話番号 03-3581-1101 内線 3266	2T 9307

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリ*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
A	JP 2004-306488 A (株式会社トンボ鉛筆) 2004. 11. 04 全文, 全図 (ファミリーなし)	1-15